

CHICHIBU BANSHO



県民オペラ

# 秩父晩鐘

1991

味  
きの  
太田屋の  
おにぎり  
おにぎり

美味  
かたやき

高級米菓

製造元

**太田屋本店**

〒346 埼玉県久喜市南1-8-18

TEL 048-21-0102

# CHICHIBU BANSHO

## 県民オペラ 秩父晩鐘

作 小田 健也  
作曲 池辺晋一郎

平成3年11月9日(土)  
大宮ソニックシティ大ホール

主催 埼玉県 制作 埼玉オペラ協会  
後援

埼玉県教育委員会／大宮市／大宮市教育委員会  
埼玉新聞社／テレビ埼玉／全日本地方オペラ協議会





埼玉県知事  
畠 和

本日は、県民創作オペラ「秩父晩鐘」にようことお越しくださいました。

オペラ「秩父晩鐘」は、本県における唯一の県民創作オペラとして昭和63年11月に初演されて以来、大きな反響を呼び、日本の音楽界で高い評価を得ている作品であります。

今回、さらにその完成度を高めてここに上演されますことは、誠に喜ばしいかぎりであります。

「秩父晩鐘」は、明治17年の秩父事件をオペラを通じて、ダイナミックな表現により皆様にお伝えするものです。

皆様に、埼玉にこのような歴史的事件があったことを再認識していただくとともに、脈々と流れる埼玉県民のエネルギーを感じていただければと思います。

私は、日ごろ、地域の特徴を生かした創造性に富んだ地域文化の振興・育成に努めおりますが、この「秩父晩鐘」の上演に見られますように、県民の皆様が、力を合わせて地域に根ざした新しい文化を造り上げている姿に、深い感動と喜びを覚えております。

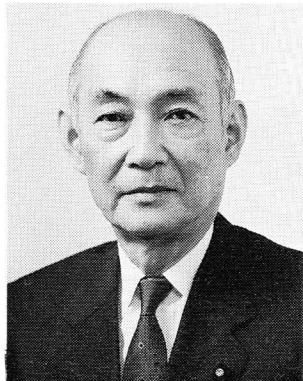
こうした活動を積み重ねていくことによって、新しい真の埼玉の文化がうまれてくるものと確信しております。

今回の公演が成功を収め、埼玉のオペラをはじめとして、県内の文化活動がさらに飛躍してまいりますことを、心から祈念するものであります。

最後に、今回の上演にあたり御支援、御協力を賜りました関係者の皆様に対しまして、心からお礼を申し上げます。

衆議院議員

音楽議員連盟代表 青木正久



「秩父晩鐘」が大宮で再々演されることになり、まことにおめでとうございます。浦和か熊谷へ、そして大宮へ、さらに県内各地から、全国へと進展することを祈っております。

初演の、浦和公演を拝見した時、感激いたしました。ご熱心な方々の集りですので、すばらしいとは想像していましたが、あれほど立派だとは、実は思ってもいませんでした。本格的なオペラです。昨今ウィーンのシュターツ・オーパーとか、ボリショイ・オペラその他の来日公演があり、私も日参いましたが、埼玉オペラ協会がやがてこの水準に達することを楽しみしております。差し当っては、私が担当している第二国立劇場が出来上がりましたら、真先に上演できるようお互に協力しようではありませんか。

オペラは芸術の総合的表現です。音楽だけでなく、演技も、舞台も、照明も……。総てが一緒になって出来上がるるもので、このうち一つでも欠けたらオペラになります。それだけに苦労がいるわけですが、「秩父晩鐘」はこれらの困難を乗り越えました。当公演の成功は間違いありません。さらに高い目標に向って前進いたしましょう。



## ■作・演 出■

九州大学卒業。俳優として劇団民芸に入団。その後劇団三期会を経て演出家となる。オペラ演出としては、オペラ「夕鶴」が最も著名で、その上演は数百回に及ぶ。その間マニラ公演、訪中公演、ロサンゼルス公演を成功させ、1982年にはニューヨークでアメリカ人による「夕鶴」の演出を行った。創作オペラの初演では「ちゃんちき」「黄金の国」「唐人お吉」「陶工の詩」など、また自作のオペラでは「仏陀」「いたくおかしな恋物語」「次郎物語」などがある。また1989年には「ちゃんちき」のヨーロッパ公演を成功させるなど、専ら日本のオペラの創造と普及に力を傾注している。著書に「オペラはこうして演出される」(芸術現代社)がある。

小田 健也

### 秩父事件の、明治十年代

このオペラが初演されてから三年、幸運にもその間に再演、再々演と重ねることことができた。新作オペラとしては異例なことと、上演に携わったすべてのスタッフに感謝している。

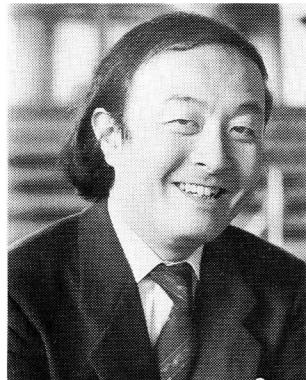
しかしこの三年間、世界では実にいろんな事が起った。例えば、再演の1ヵ月前にはベルリンの壁が崩壊したし、再々演を前にソビエト共産党が活動を停止した。そうした事件を見ながら、一方ではこのオペラに向き合っていくと、秩父事件もそうした歴史の変わり目にあった大きな事件ではなかったかと思えてくるのだ。

今日、私たちがこうした世の中にいるのも、実はあの明治十年代にその基盤がつくられたのではないか。〈富国強兵〉を国是として、上からの近代化を急ぐ時代の流れの中で、秩父事件は下からの権利意識の主張と組織的運動の、最も大きな最初の、そして最後のものではなかったのか。だから専制政府の側からすれば、たとえ国会開設や衆議院の選挙といったものを認めたとしても、秩父事件だけはその基盤を揺るがすものとして絶対に許すことはできない、どんな手段を使っても押さえ込み乗り越えねばならぬ、大きなハードルだったに違いない。そしてそのハードルを乗り越えた明治政府は、予定されたようにきっちり十年後に日清戦争、さらにきっちり十年後に日露戦争と、やがて来る十五年戦争への道を辿るのである。日本歴史の中で秩父事件が異常に小さく扱われてきたことを考え併せると、今の自分の立っている地点を確かめるためにも、秩父事件とこの時代をいま一度見直し、そこにこだわり続けたくなるのである。

しかしここに外国では秩父事件が大きなインパクトで受け止められたのではないかと推測できる事柄がある。オペラファンなら知っている方も多いと思うが、イギリスの作曲家、サリヴァンのオペラに「ミカド」というのがあり、その副題に「チチブの町」と付けられていることだ。このオペラは初演されたのが1885年、即ち秩父事件の翌年なのだが、ちょうどその前年の秋にバッキンガムで「日本展」が開かれており、その折りも折り秩父事件が報じられて、作者のギルバートの興味をひいたのではないだろうか。しかも劇中いろいろとよからぬ事件の起こる場所がThe Town of Titipuであり、ここにMikadoが現れてめでたしとなる筋立ても、何やら当時の外国での受け止め方を暗示しているようで面白い。

## ■作曲■

1943年生。東京芸術大学大学院修了。日本音コン1位、音楽之友社作曲賞、ザルツブルグTVオペラ優秀賞、イタリア放送協会賞2度、芸術祭優秀賞4度、尾高賞、毎日映画コン音楽賞3度など受賞多数。主要作品：交響曲I～V、オペラ「死神」<sup>ラブリーダイ</sup>等。映画TVの近作：「夢」「少年時代」「八月の狂詩曲」「独眼竜政宗」「君の名は」等。現在(社)日本作曲家協議会副会長。東京音楽大学教授。



池辺晋一郎

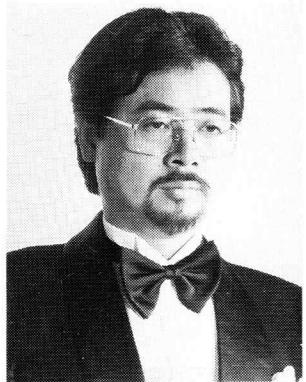
のっけから妙なことを書くようだが、私の郷里は茨城の水戸。最近できた「水戸芸術館」の仕事などあってよく行くのだが、先般も茨城の音楽関係者に「池辺さんは何故あんなに埼玉に肩入れするの」と言われた。いや、別にそんなことは……。でも、やや多いかな。埼玉の仕事。埼玉博、グリーン博その他いろいろ。頂点が「埼玉オペラ」だ。この10月には熊谷での「埼玉芸術文化祭」で、そのオペラ「秩父晩鐘」ハイライト版の指揮までした。茨城の人が口をとがらせても仕方ないかもしれない。

埼玉オペラ協会の皆さんとの仕事は、いつも気持がよく、楽しい。音楽と一緒に創って行く歓びに溢れている。「秩父晩鐘」は、その皆さんの熱心な力で、初演から4年めにして再々演を迎えた。幸せな作品である。

が、これこそが「オペラ運動」の大切なポイントだと私は考える。海外からのオペラの豪華な引越公演、日本のオペラ上演——なかんずく昨今のワーグナーやヴェルディ——の見事な成果……それらもすべて大切な要素に違いないが、そこにさらに、「自分たちのオペラ」の、しかも創作のみではない「定着」こそが加わって、はじめて単なる「ブーム」ではない「我々のオペラ」の世界が築かれるのだと思う。

「秩父晩鐘」の舞台は、再演を重ねるにつれ、音楽的にも演劇的にもどんどん読み込み深く、練り上げられてきている。曲がまるで生き物のように成長してきたプロセスが、私にはよく見える。

このオペラが、そしてさらに原点である「秩父事件」に象徴される民衆の力が、再演を重ねるたびに、ここ埼玉を発信源として波紋を拡げて行くことを、この曲の生みの親の故・大澤千鶴子さんの魂、埼玉オペラ協会の皆さん、作者小田健也氏、初演からのマエストロ広井隆氏、そして埼玉のたくさんの皆さんとともに願い、動き、見守りつづけていきたい。



埼玉オペラ協会会長  
持木 弘

本日は、「秩父晩鐘」にご来場賜り、ありがとうございます。

先月、オペラ「よさこい節」に出演の為、高知市に行ってきました。このオペラは、「土佐の高知の、はりまやばしで、坊さん簪買うを見た」と歌われるようになつた、「純信、お馬」の恋物語（実際にあった話）を題材にした作品で、昨年東京で初演されました。再演は、ご当地公演で出演者の大部分が地元の人たちでした。その熱気は大変なもので、新聞、テレビも大々的に宣伝し、うらやましさを感じる程でした。出演者の思い入れも大変なもので、これを機会にオペラ協会がつくられるそうです。ともすると埼玉オペラ協会が忘れかけている、あの初々しさを痛切に感じ懐しく思いもしました。

そしてもう一つ、高知は、自由党の創立者「板垣退助」の出身地でありました。その思想が脈々と活きています。明治7年の「立志社」から10年「秩父事件」の勃発です。もちろん「秩父晩鐘」の話もしてきました。オペラを通じて、交流が出来たのです。

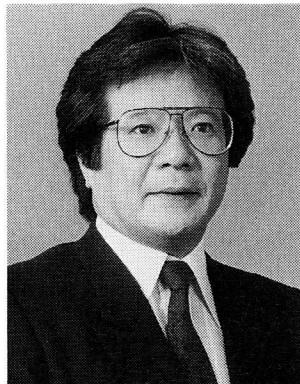
1988年の初演から丸4年目での再々演、これも作品の持つ魅力が成せる技だと思います。そして多くの人に観ていただく為に、埼玉県内に留まらず、作品の1歩きも考えるべきかなとも思います。

地方オペラの活動が益々盛んになってきています。魅力ある作品も誕生してきます。あとは、優秀な歌手とオペラ公演を支える基盤が確立されれば、日本にもオペラ文化が定着するような気がします。

本日公演を主催していただいた埼玉県をはじめ関係各方面にお礼申し上げます。と共に我々のこの活動をご理解いただき、今後とも暖かい目を向けていただきたいと思います。

## ■指揮■

1948年東京に生まれる。東京芸術大学指揮科卒業。三石精一、金子登、渡辺暁雄、山田一雄、エルヴィンボルン諸氏に師事。1974年安宅賞受賞。日本指揮者協会会員。日本演奏連盟会員。



広井 隆

不精ひげをはやし、髪には白いものが交り、腹のぼってりと突き出た中年男が、通用口の扉を開けた。海水パンツに鉢巻といういで立ちだ。手にはバケツ一杯の洗剤と柄の太いデッキブラシを持っている。男はブラシを浴槽に投げ込むと、バケツを片手に洗剤を床一面にばら撒く。ひとしきり終えると、浴槽に混らせておいたブラシでタイル張りの床をゴシゴシ擦り始めた。床は真白に泡立っていく。蔓延する蒸気の中での作業は、とにかく暑い。この銭湯の掃除も、今日で約束の一ヶ月になる。男は手を進めながら、これを始めた頃を思い浮かべていた。

「まず、あと10kg痩せましょう」掛けつけの医師が言った。このままでは、長生きはできないとも言われた。標準体重をはるかに越えている。「努力してみるか」男はあれこれ考えた。テニス、水泳、エアロビクス等々。しかし、どれもこれも長く続けられる自信はない。それに、スポーツクラブに入会するというのも抵抗がある。中流意識をひけらかすようで嫌なのだ。そこで男は、まず歩く事から始めた。毎朝、近くの公園へ行き、池の回わりを散歩する。4周もすれば、5km位にはなる。仕事先から帰宅の際も、ひと駅手前で下車し、ひたすら速歩きを心がけた。数週間続けると、身体の調子も良くなってきた。食事もうまい。体重もいくらかは減った。しかし、目標の10kgには、まだまだ程遠いのだ。

「本当に大丈夫ですか?」「やらせて下さい、金は要りません」「変わった人だ」「では明日から」といった調子で始めた風呂掃除も今日が最後だ。足は滑り、ブラシを握る手はヒリヒリと痛み、想うように摵らず主人の失笑をかった事も今ではなつかしい。体重も7kg減った。男は手を休め、滝のようにしたたれ落ちる汗を拭いながら呟いた。「明日からいよいよ秩父晩鐘の稽古だ」と。

## — スタッフ —

指揮……………広井 隆  
演 出……………小田 健也

装 置……………岡島 茂夫  
照 明……………沢田 祐二  
振 付……………藤井 公  
衣 裳……………井上 サチコ  
音 韶……………田村 恵  
舞 台 監 督……………黒木 辰男

合 唱 指 揮……………前原 信彦  
副 指 揮……………前原 信彦  
菊 地 雅樹

演 出 助 手……………和田 夕カ子  
杉 下 友季子

舞台監督助手……………前川 久仁子  
練習ピアノ……………高野 真由美  
土屋 栄子  
麻生 真紀

大 道 具……………野澤舞台美術  
小 道 具……………藤浪アートセンター  
衣 裳 制 作……………東宝コスチューム  
か つ ら……………丸 善

管 弦 楽……………東京コンサーツ  
ピ ア ノ……………高野 真由美

合 唱 唱……………埼玉オペラ協会合唱団  
合 唱 協 力……………mano felina

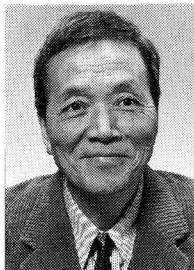
制 作……………井田 安子  
折 山 千津子  
春 山 礼子  
井 上 雅子

## キ ャ ス ト

黒田 惣吉	.....	持木 弘
新井 キヌ	.....	島崎 弥生
新井 作蔵	.....	若林 勉
落合 寅市（国民党指導者）	.....	野沢 善一郎
坂本 宗作（国民党・鍛冶屋）	.....	小森 信良
井上新治郎（国民党・元教員）	.....	池本 和憲
吾一	.....	福井 克明
安次	.....	松浦 美樹雄
彦三	.....	三田 真二
嘉平 高利貸「山吉」の番頭	.....	小林 浩
「山吉」の用心棒	.....	井関 友伸
周旋屋「田島屋」のおかみ	.....	高口 ひろえ
「田島屋」の若い衆1	.....	吹野 哲郎
2	.....	松村 敏男
警部補	.....	飯村 孝夫
巡査	.....	鳴田 龍太郎
探偵	.....	見富 文弥
憲兵1	.....	小林 浩
2	.....	伊関 友伸
3	.....	柳沢 安雄
小料屋の女1	.....	鮫島 保子
2	.....	石井 麻美
3	.....	中澤 公子
小料理屋の亭主	.....	堀部 一寿
男1	.....	堀部 一寿
2	.....	野澤 善一郎
3	.....	見富 文弥
山県有朋	.....	小田 清
その側近	.....	見富 文弥 (特別出演)
石仏にすがる百姓	.....	昇高 京子
役人に談判する百姓	.....	堀部 一寿
役人	.....	柳沢 安雄
軍律を読む男（菊池貫平）	.....	渋沢 洋俊
国民党幹部	.....	杉水 一也 (特別出演)
国民党1	.....	大野 起一
国民党2	.....	大熊 勝利

## スタッフ

### ■装 置 ■



岡島 茂夫

文化学院卒業。東京演劇アンサンブル。“ブレヒトの芝居小屋”というマルチプルな劇空間で、舞台美術を単なる装置ではなく、思想としての道具として位置づけ実験的に展開している。オペラでは「夕鶴」「ちゃんちき」「唐人お吉」「べっかんこ鬼」等創作オペラが多い。P.Q.83 ブラハ国際舞台美術展で銀メダルを、チェーホフ「かもめ」の円形劇場上演の成果で88年度伊藤熹朔賞を受賞。

### ■照 明 ■



沢田 祐二

日大芸術学部演劇学科卒業と同時に劇団四季演出部に入団。1970年文化庁芸術家海外派遣研修生として1年間、ベルリンディツォペラ、ロイヤルシェイクスピアカンパニーで学ぶ。現在は劇団四季の公演を中心に、オペラ・バレエ等の仕事を行う。演出家小田健也氏とは、オペラ「夕鶴」で一緒に仕事をする。第1回、第10回（藤沢市民オペラ「ファウスト」）照明家協会大賞及文部大臣奨励賞を受ける。

昭和35年東京創作舞踊団結成以来毎年意欲的な創作活動を展開、日本の舞踊界の発展に努力している。舞踊ペンクラブ賞、第一回埼文連文化奨励賞、文化庁芸術祭賞3回、舞踊批評家協会賞4回、石井漠賞、埼玉文化賞、江口隆哉賞、ニムラ舞踊賞、全国舞踊コンクール（東京新聞）、神戸全国コンクール同大学高校ダンスコンクール審査員。文化庁在外派遣研修員欧米留学。埼玉県舞踊協会長。

### ■振 付 ■



藤井 公

### ■衣 裳 ■



井上サチ子

文化学院。舞台、C.F.、イベント、プロモーションビデオ等の衣装プラン及び美術造形プランデザイン。日米共同開発によるピューロランド、大分ハーモニーランドの日本側コスチューム・チーフコーディネーターをつとめる。平成2年度文化庁在研で、中国に留学。主な作品は「黄金の国」「マクベス」「十二夜」「ローゼンクランツとギルディーンスターは死んだ」「キュルトヘンの帽子」「若草物語」等。

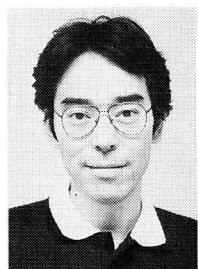
### ■音 韻 ■



田村 恵

昭和6年（1931）瀬戸内海・塩飽本島にて人名の家に生まれる。高校卒後故あって故郷の小学校の教師となり、昭和28年（1953）演劇の世界に迷い込み、抜け出ることも出来ず音の仕事を続ける。主に俳優座・前進座・東京演劇アンサンブル等新劇の芝居が多いが、児童劇・オペラ・ミュージカル・舞踊の音響も行う。田中千禾夫作・演出の「三ちゃんと梨枝」（1955）の初プランより八百本を数える。

### ■舞 台 監 督 ■



黒木 辰男

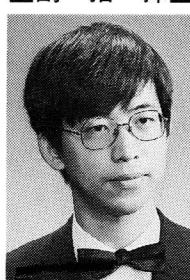
1952年福岡の産。役者を志し上京するが、現在は主にオペラスタッフとして活躍している。特に埼玉地区では「ボッカチオ」「蝶々夫人」「ジャンニ・スキッキ」当協会の「魔笛」等、尚美学園では「修善寺物語」「チャードッシュの歌姫」「ジャンニ・スキッキ」「修道女アンジェリカ」「あまんじやくとうりこ姫」等がある。又小劇場の公演、イベント物も手がけている。

**■合唱指揮・副指揮■**

前原 信彦

昭和50年東京音楽大学指揮科卒業、同大学院研究科修了。指揮を三石精一、奥田道昭、前田幸一郎、フランク・エイガーマン、モーツァルテウム音楽院にてミラン・ホルバートの各氏に師事。主にオペラを中心としてオーケストラ、合唱等幅広く活躍し現在に至る。

東京学芸大学音楽科卒業。同大学院器楽講座（ピアノ）修了。オペラ、合唱等の分野で伴奏者、指揮者として活動する一方、二期会ドイツ歌曲研究会の会員としてリートの分野でも研鑽を積んでいる。ピアノを木村潤二、長与咲子の両氏に、指揮法を伊藤栄一氏に師事。

**■副 指 挥■**

菊地 雅樹

音楽家のマネージメント並びにプロデュース、音楽の企画並びに録音テープ・レコードの制作音楽会・演奏会の企画・設営並びに興行などを目的に昭和44年3月に設立。第1回オーケストラ・スペース、西武劇場“Music Today”、サントリーノ音楽賞コンサート、サントリーノ音楽財団作曲家の個展などのほか映画・TV音楽などで活躍。

**■管 弦 樂■**

東京コンサツ

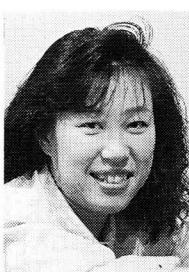
**■ピアニスト■**

高野眞由美

桐朋学園附属高校及び大学ピアノ科を卒業。'78年第2回埼玉県新人演奏会、'81年第1回埼玉県推薦音楽会に出演。'86・'87年フレッシュコンサートにソロ・伴奏で出演。埼玉オペラ協会専属ピアニストとして数多くのコンサートに出演。埼玉音楽家協会会員。蕨市在住。

**■練習ピアノ■**

土屋 栄子

**■練習ピアノ■**

麻生 真紀

**■演出助手■**

和田タカ子

**■演出助手■**

杉下友季子

**■制 作■**

井田 安子

**■制 作■**

春山 礼子

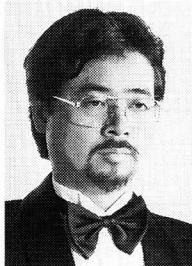
**■制 作■**

折山千津子

## キャスト

### ■持木 弘 (T) ■

黒田惣吉



東京芸術大学音楽学部卒業。第20回日伊声楽コンクール及び第53回日本音楽コンクール声楽部門入選。第18回ジロー・オペラ賞受賞。埼玉オペラ協会会長。藤原歌劇団団員。

### ■小田 清 (B) ■

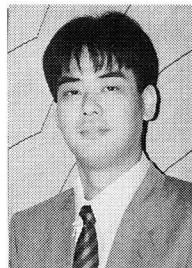
山県有朋

数々のオペラで主役を歌い、わが国オペラ界に於ける貴重なベテランの一人である。1962年ヘルシンキ国際声楽コンクール第一位金賞受賞。1968年「聾えらび」訪米公演、1979年「夕鶴」訪中公演参加、大成功を収める。第2回ウインナーワールドオペラ賞受賞。武蔵野音楽大学教授。二期会会員。



### ■野沢善一郎 (Br) ■

落合寅市・男 2

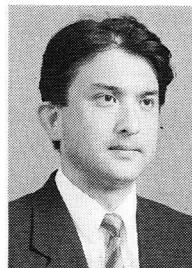


京都市立芸術大学卒業。京芸定期演奏会にソリストとして出演。東京音楽大学研究科1年修了。「オーディションによる定期演奏会」に出演。現在、東京芸術大学大学院2年在学中。芸大定期オペラ「魔笛」でパパゲーノを歌い、オペラデビューをする。

### ■池本和憲 (Br) ■

井上新治郎

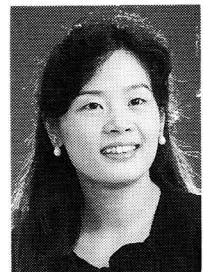
武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。ロッシーニ「絹のはしご」、モーツアルト「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「魔笛」等でオペラ出演。埼玉オペラ協会「秩父晩鐘」「こうもり」に出演した他、昨年自作曲の発表コンサートを開催。藤田昌克氏に師事。



### ■島崎弥生 (S) ■

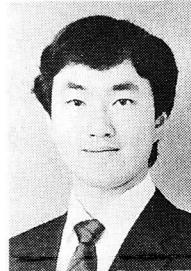
新井キヌ

武蔵野音楽大学卒業。藤田みどり、持木弘各氏に師事。第8回埼玉県新人オーディション合格。同発表演奏会出演。ソレイユ演奏会員。藤原歌劇団準団員。



### ■若林 勉 (Br) ■

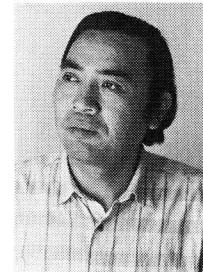
新井作蔵



国立音楽大学卒業。卒業後はソロ、コーラスの演奏に活躍している。岩淵嘉瑩、布施隆治、上浪明子の各氏に師事。

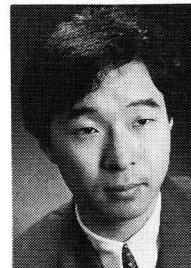
### ■小森信良 (Br) ■

坂本宗作



### ■福井克明 (Br) ■

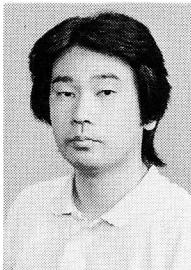
吾一



埼玉県秩父市出身、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、二期会オペラスタジオ研究生修了、原田茂生、桑原英明、持木弘に各師事、埼玉オペラ協会会員、二期会準会員、あひる坂女声合唱団、越谷シティーコーラス、岩槻コロ・ヴィオレッテ、各指揮者。

**■松浦美樹雄 (T) ■**

安次



尚美高等音楽院教育科卒業。東京コンセルヴァトアール尚美研究科卒業。角丸裕氏に師事。「秩父晩鐘」の初演再演、「こうもり」に出演する。埼玉オペラ協会準会員、オペラ集団「かまぼこ座」座長。

**■小林 浩 (T) ■**

嘉平・憲兵 1

東京学芸大学卒業。持木弘、高橋啓三、疋田生次郎の諸氏に師事。埼玉県民オペラ「秩父晩鐘」の初演並びに再演において嘉平役を演ずる。その他、オペレッタやミュージカル等へ出演。

**■高口ひろえ (S) ■**

田島屋のおかみ



東京芸術大学卒業。同大学院ソロ科修了。戸田敏子、福嶋敬晃の各氏に師事。NHK新人演奏会出演。「カヴァレリア・ルスティカーナ」「ヘンゼルとグレーテル」「こうもり」等のオペラ出演の他、「第九」「レクイエム」の独唱も務める。その他数多くの演奏会に出演。

**■飯村孝夫 (Br) ■**

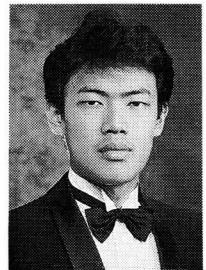
警部補

これまで、数多くのオペラ・オペレッタに出演。独特のキャラクターで、味のあるバイオレーヤーぶりをみせてきた。二期会会員。

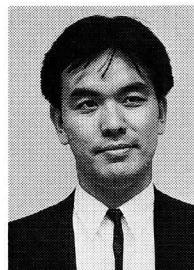
**■三田真司 (Br) ■**

彦三

東京芸術大学声楽科を卒業後、音楽劇団「麻希企画」に参加、マタイ研究会にソリスト会員として参加、ボワントワンインスティテュートの音楽劇「ファウスト」でメフィストを演じる。声楽を多田羅迪夫、桑原啓郎、小松英典、米川共、各氏に師事。

**■伊関友伸 (B) ■**

用心棒・憲兵 2

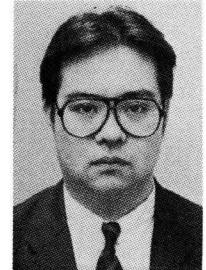


東京都立大学法学院法律学科卒業。持木弘に師事。用心棒役は秩父晩鐘初演より演じている。埼玉オペラ協会合唱団員、現在埼玉県土木部川越土木事務所に勤務。

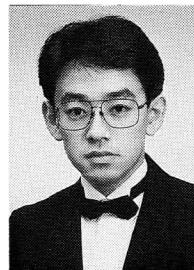
**■松村敏男 (T) ■**

田島屋の若い衆 2

某私立大を並の成績で卒業、下手の横好きで声楽を志すが、いま2つ。現在、今日は合唱、明日はオペラの生活で家にいる時間が少ない。これでも社会人。通称「ヒヒヒの松村」。

**■嶋田龍太郎 (Br) ■**

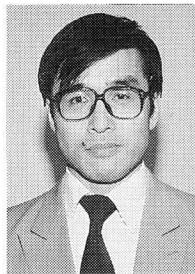
巡査



東京芸術大学声楽科卒業。高橋啓三、勝部太の両氏に師事。

**■見富文弥 (T) ■**

探偵・側近・男3

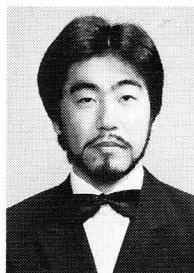


明治学院大学経済学部卒、在学中よりオラトリオなど教会音楽を中心活動する。都内の教会などでメサイア、ミサ曲等のテナーソロに携わり、特にバッハの樂想を勉学中。武藏野音大にて修学し声楽を藤沼昭彦氏に師事。現在小松原高等学校社会科教諭、吹奏樂部顧問。

**■堀部一寿 (Br) ■**

小料理屋の亭主・男1・百姓

東京コンセルヴァトール尚美研究科卒。イタリアミラノに一年間留学。西義一、F.アルバネーゼの各氏に師事。オペラ「魔笛」「ジャンニ・スキッキ」「ラ・ボエーム」等に出演。茨城県つくば市在住で地域の音楽活動を展開。

**■石井麻美 (S) ■**

小料理屋の女2



浦和明の星高校卒業後、劇団青年座研究所、東宝現代劇で演技、舞踊を学ぶ。東宝ミュージカル、レビュー等に出演。その後、東京音楽大学専修コースに入学。オペラでは「こうもり」イーダ、「カルメン」フラスキータ他。青少年オペラ会員。

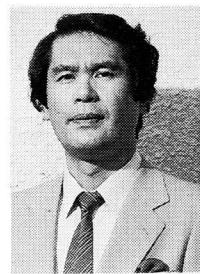
**■昇高京子 (MS) ■**

石仏にすがる百姓

神戸高校合唱部在学中にNHK合唱コンクール、全国第一位。国立音楽大学声楽科卒業。声楽を、月村光江、田中伸枝、西明美、持木文子各氏に師事。現在、草加市カラス連盟副理事長。草加児童合唱団指揮者。草加市文化団体連合会理事。

**■柳澤安雄 (BBr) ■**

役人・憲兵3



東京芸術大学卒業、同大学院修士課程修了。第38回東京文化会館推薦音楽会出演、第46回NHK毎日音楽コンクール入選。CD「ロシアの叙情を歌う」全18曲(ピアノ塚田佳男)畠中良輔氏に師事。現在、川村学園女子大学教育学部助教授、尚美学園短大講師。藤原歌劇団正團員。

**■鮫島 保子 (S) ■**

小料理屋の女1



国立音楽大学声楽科卒業。内田るり子氏、田中道子氏に師事。「小さな煙突うじ屋さん」のジュリエット、「魔笛」の童子1、「天国と地獄」のキューピット等を演じる。

**■中澤公子 (MS) ■**

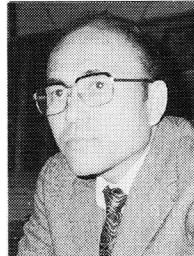
小料理屋の女3



東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業。第53回読売新人演奏会出演。高崎短期大学音楽科専攻科、東京コンセルヴァトール尚美ディプロマコース修了。1985年ソレイユ新人オーディション合格。1986年関西日伊コンカルソ入選。現在、澤木和彦、持木弘に師事。

**■渋沢洋俊 ■**

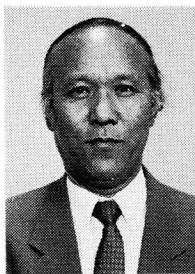
菊池寛平



劇団埼芸創立メンバーの一人、演技者の経験も長い。最近では、「赤ひげ」の新出去定役で、安定した演技を見せた。今回菊池寛平役でオペラ協会の舞台に立てることになり、身の引きしまる思いで役づくりにはげんでいる。皆さんとの引き続き長いおつきあいを望んで。



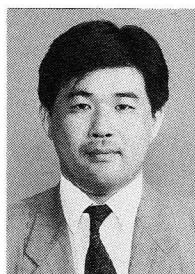
■吹野哲朗 (T) ■  
田島屋の若い衆



■杉水一也 (Br) ■  
困民党幹部



■大野起一 (T) ■  
困民軍 1



■大熊勝則 (T) ■  
困民軍 2

## 合

## 唱

### ソプラノ

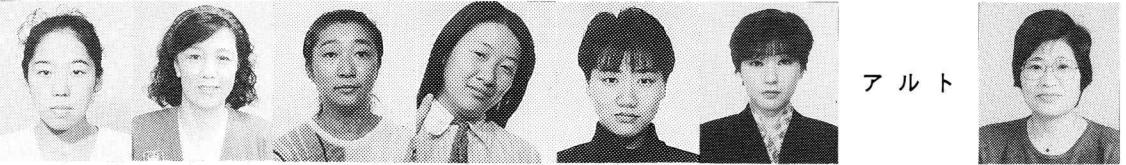


小林 初穂 高橋 京子 遠藤 純代 新藤 昌子 岩井 信子 金川 恵子 池田 博子



高野 由香 金野恵美子 小笠原美智子 相沢千枝子 島田 雅代 清水佳奈美 岩沢 敏余 宮地多美子

### アルト

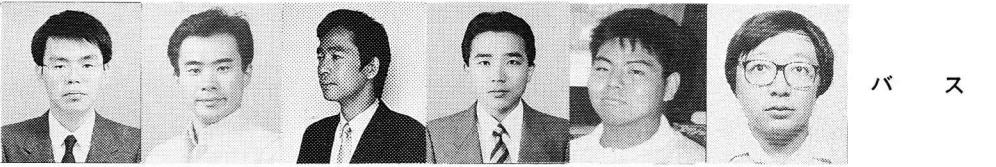


石川 紀子 榎本 洋子 升本 治子 升本 玲子 岡部 晶子 鎌田 幸子 吉田 順子



斎藤 紀子 山田 智子 菊地 正子 上原 民 生形 知子 島木 直子 中屋真理子 真能 真澄

### テノール



南雲 世匡 上村 敏文 小林 香 田中 正俊 仲嶋 真輝 升水 弘之 バス



布施 忠良 島原 信行 林 克行 石嶋 新吾 井上 崇司 越 純一郎 鈴木 聰 升水 滿

## オペラ＜秩父晩鐘＞を想い起こすままに

オペラの第2幕で、時の内務卿山県有朋が現れ、武力をもって秩父の百姓たちを鎮圧せよ、と部下に命じたときは、こっちはいささか、むかっ腹が立ってきた。それより十数年前、維新とかの政治革命を行ったのは、たしかに武士階級からのものだったかもしれないが、働いたのは町人や農民とちっとも変わらない下層に息する侍たちであったはず。平等の生活を念じてのものではなかったか。それがひとたび権力の座を手に入れると、町人、農民を蔑視しはじめる。明治及び鹿鳴館だとエセ欧風を粧いながら、一方では物の理には耳もかさず、かつての侍そのものに、問答無用と斬っててる。思い上がりもはなはだしい。大体がぼく自身、山県有朋のような手合が大嫌いなのである。この男、明治の元勲のひとりか何かしらないが、やがて日清、日露の戦争から第二次大戦までひきおこし、この国をいっときの破滅へ落としこんでいった軍部を跋扈させる元凶になった人間なのだ。十数年前の大義名分に國のため民のための旗じるしをかけながら、結局は手前たちの権力欲しさだったじゃないか、とこの一場を観る間に思いが駆けめぐると、こっちは無性に腹がたってきた。こういう人間どもがこっちは大嫌いなのだ。ぼくがヨコハマという港町の、それも下

町で親子3代生れ育ってきたことも関わるのだろう。それも元町とか本牧とか、御一新になる以前から外国人が多く生活していた町だから、人間みな同じ、の感覚が普通だった。すぐ近くには、ロシア革命で日本に逃れてきた、祖国ではおそらくいいとこの出のロシア人一家が住んでいたし、そこのおばさんは、自分の子や近所の悪ガキたちによく手作りのピロシキをふるまってくれた。一角には韓国出の一家がいくらも居たし、堀川一つ向うは中華街であり、自分の住む町にはドイツ人もアメリカ人も、イギリス人やインド人の一家もあった。そこでは、こどもらもおとならも日本人だ外国人だと意識することなく生きていた。それが仮にオペラとはいえ、ドラマだとはいえ、同朋を軍が鎮圧、などの場面に出くわすがまんがならなくなってくる。

そう思わせたのは、オペラの展開がひどく説得力をもっていたからだ。実際、'89年11月に埼玉会館大ホールで観おえたのちも当分の間は、秩父の農民たちの悲惨さ無慈悲が胸中に長く尾を曳いていた。

現実に起こった歴史的事件を題材にしたオペラ＜秩父晩鐘＞は、いたってインパクトが強かった。秩父事件というものが、近代日本では唯一といえる農民たちの武装

## 小 山 晃

蜂起、という知識くらいはもっていたものの、またオペラがドラマとしてデフォルメされているにしても、そのいきさつを多少なりとも視つめてみると、この事件は非常にショッキングだったのだ。

産物といったら養蚕ぐらいの貧しい山村に生きる人々の生活苦。容赦ない租税。困民党の結束は極度の貧困が発端だったろうが、これに自由民権思想の影響、若者たちがいつの時代でも抱く理想、などが重なっての事件だったのだ。だが農民たちは無残に鎮圧され、首謀とみなされた者たちは極刑となった。強権政治を断行する時の明治政府、秩父の人間たちを蚕ほどにも見ていなかった体制、人々の声を僅かでも聞くどころか“暴動”的の刻印を押した、山県有朋に代表される体制側が、彼らの権力固めに事件を利用したふしあえある。これでは旧封建時代と何ら変りがない。

小田健也台本・演出、池辺晋一郎作曲のオペラ＜秩父晩鐘＞は、ふつうの人間たちの耐え難い怒りを爆発させていた。若い農民惣吉をうたった持木弘をはじめ、埼玉オペラ協会の歌い手たちは、それぞれの役を共感度高く燃え立たせ、熱い血を注ぎこみ、事件を追体験しつついたって感動的な舞台を造形していた。その根底には、貧

しくだがけなげな人間たちへのヒューマンな眼ざしがあり、たった1シーンながら時の政界の実力者山県有朋を現すことで体制側の野心をみすかす。そこが作制の妙でもあり、オペラ展開の要ともなっていた。このシーンを境に、困民党に代表される農民たちの理想は、急転直下、痛ましい悲劇へと突入してゆくのだ。

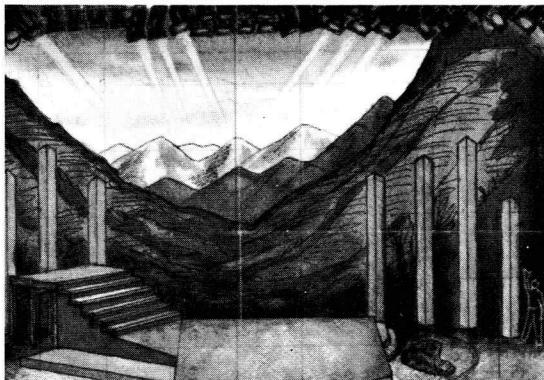
非常にテンションの高いドラマであるのと同時に、音楽や歌唱のすこぶる充実した瞬間がいたるところにちりばめられている。歴史の証言者となった秩父の山や木、これを合唱に象徴させた客觀性、第1幕第3場でうたわれた惣吉・キヌの愛の二重唱、だがメロウな刻の内にもキヌの胸中にわく一抹の不安、このあたりは台本、音楽、演出、歌唱が相まっての出色的のドラマatiszである。第2幕第2場でうたわれた惣吉のモノローグも、大変効果的だった。脇の役々も＜秩父晩鐘＞への共感を沸らせていた。敗走の若者たちが総て政府軍の銃声に倒れるまで、息つくひまとてない。

県下で三演目を迎えるというこの大宮公演からも、新たなオペラ創造の息吹きが生まれよう。そして一つ埼玉県民オペラとしてだけでなく、県外各地で、ある時代の悲劇を伝えたいものだ。

# 県民オペラ「秩父晩鐘」あらすじ

## 第1幕・序章

幕があくと山々の斜面いっぱいに木々が立ち並ぶ。その木々が長い間眼の当りにしてきた秩父の百姓達の困窮を物語る。時代は明治となり「自由民権」の世に百姓達は希望をつなぐが、その思いに反して、相次ぐ新税と生糸の価格の暴落が、彼等を以前よりひどい貧困に追いやっていく。



## 第1場・阿熊川沿いのお堂

明治17年(1884)夏、貧困と高利貸の横暴に喘ぐ農民達は、警察の追求を逃れながら「困国民党」の集会を重ねていた。下日野沢村の惣吉・吾一・安次・彦三はお堂に集まり、花札賭博と見せかけて警察の目をごまかし、「困国民党」の指導者落合寅市・坂本宗作・井上新治郎らの話に耳を傾ける。元教員の井上新治郎は、フランスのルソーが世均しについて書いた本を皆に紹介し、我々の運動は単なる一揆ではなく「世均し」にあるのだと力説する。

## 第2場・作蔵の家

上日野沢村の作蔵の家では、高利貸の番頭嘉平と用心棒が作蔵に借金の返済を迫り、返せなければ娘のキ

ヌを売りに出せと強要する。そこに現れたキヌを嘉平が品定めするようにあつかうので、裏で様子を窺っていた惣吉・新治郎はたましかねて飛び出し、嘉平達を追い返す。捨てゼリフを残して嘉平が去ると惣吉達は作蔵に、自分らにも人間として当り前の生活を送る権利があるんだと訴える。

## 第3場・山林集会

8月末、困国民党は秩父の山中で集会を開き、一斉蜂起のあ까つきには天朝さまの軍隊を相手に戦わねばならぬと覚悟する。散会した後にキヌを連れてやって来た惣吉は、新しい歴史が始まるんだと希望に燃えてキヌに語る。しかしつになく暗いキヌの様子に、惣吉はキヌが身売りを決心したことに気づき呆然とする。

## 第4場・根古屋橋

数日後の早朝、キヌは田島屋のおかみに連れられて年期奉公に出かけていく。根古屋橋まで送ってきた作蔵は、キヌにすがりつくが若い衆に叩きつけられる。そんな父にキヌは「しぶとく生きていくのよ」という声を残して引きずられていく。

## 第5場・棕神社の裏

10月半過ぎ、自暴自棄になった惣吉は、高利貸の山吉に斬りかかり追われて逃げてくる。一方、警部補らはこの知らせを聞き、取締まる口実ができたと意気込む。この様子をものかげで聞いた惣吉は、自分の軽率な行為を悔やみますます困国民党に結集することを誓う。

## 第6場・音楽寺境内

11月2日、大宮郷を見おろす音楽寺境内に困民軍が集結している。新治郎は自分がなぜ教員をやめ困民軍に入ったかを語る。それを聞いた惣吉は、自分もルソーの本を読んでみたいと新治郎から借りる。やがて音楽寺の鐘が鳴り、困民軍は大宮郷に向けて進軍を開始する。

## 第2幕・間章

内務卿山県有朋は秩父で暴動発生との電報を受け、直ちに憲兵隊の出動を要請し徹底鎮圧を命じる。

### 第1場・寄居の街道筋

11月4日、寄居の街道筋の小料理屋で憲兵隊が休憩を取っている。ここに売られてきたキヌは、店の女達と共に憲兵隊の接待をしているが、兵士が暴徒は虫けらのように撃ち殺せと言うのを聞き、秩父ではお蚕という虫がないと生きていけないと言い放つ。憲兵隊が出発していきあたりに誰もいなくなると、キヌはどうせ虫けらなら自由に飛び回ろう、再び惣吉に会い、共に生き共に死のうと考え裏口から逃げ出す。一旦は大宮郷を占拠した困民軍も、誤報におどされ各隊はバラバラになり、頼みとしていた各地の一斉蜂起の報も届かないまま困民軍は新式銃の前に次々と敗退してゆく。

### 第2場・出牛峠の敗走

その夜、出牛峠の林の中に惣吉達は身を潜めていた安次が負けたことを愚痴ると、惣吉は、自分を生まれて始めて一人前の人間として扱ってくれた困民党に対する熱い思いを語る。しかし安次は仲間を抜け出し、吾一も後を追って走り去る。

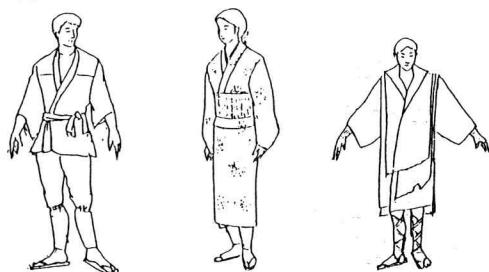
### 第3場・根古屋橋

キヌは夜通し歩いて根古屋橋まで戻ってくるが、出会った男達から困民党はとっくに潰されたと聞きがつかりする。そこへ、傷ついた彦三をかかえて惣吉と新治郎がやって来る。キヌと惣吉はお互いをみとめ夢かと驚く。一同が再会を喜んでいると逃げ去ったと思った吾一がひょっこり戻ってきて、困民党は信州に山越えすることになったと知らせる。皆は元気を取り戻し信州に向かって出発する。



## 終 章

小雪のちらつく峠道を惣吉達はあえぎながら登っていく。その時、突然一斉射撃が起こる。キヌは真赤な色をした歴史の夜明けを眼の前にしながら息絶える。しかし、果たしてそれは期たるべき時代が見えたのだろうか、それとも自らの流れる血の色だったのだろうか。虫の息でなおも起きあがろうとする惣吉の手には、血に染まったルソーの本が握られていた。若者達の死を弔うかのように、鐘の音が鉄父の山々にこだましていく。



## 秩父困国民党の組織と行動－そのあらまし－

明治17年（1884）11月1日、秩父困国民党蜂起の幕が切って落とされた。

この日、困国民党蜂起結集の地である下吉田村の棕神社の社前は参集した農民であふれ、熱気が満ちる中で困国民党の組織（役割表）が総理となる田代栄助から発表された。総理田代栄助、副総理加藤織平、会計長井上伝蔵、参謀長菊池貫平、甲大隊長新井周三郎、同副大隊長大野苗吉、乙大隊長飯塚盛蔵、同副大隊長落合寅市……等である。

秩父の困国民党は役割表の肩書きに示されるように、この時「戦い」を前提としており、そこには、時の政府とその元で進行する社会動向に対し、その実体を正確に認識していたか否かは別として、了解不能であるという農民の意識が反映されている。時の政府は明治国家体制の確立に邁進していた。宮内卿伊藤博文が前年に欧洲での憲法調査を終えて帰国し、帝国憲法作成に着手していた。外務卿井上馨は条約改正の為に欧化政策として鹿鳴館で華やかな舞踏会や園遊会を催していた。一方、大蔵卿松方正義の財政下でデフレの影響が全国的に進行し、同時に日本資本主義が創成されつつあった。明治16・17年には養蚕・生糸を主な生業とする秩父地方にもデフレが深刻な影響を及ぼし、負債農民は身代限りの危機にさらされていた。

秩父郡薄村（現両神村）の農民の日記「木公堂日記」には、当時高利貸による呼出状で大宮（現秩父市）へ出頭を命じられる農民の姿や「大宮郷役所下身代限700戸余咄」と風聞が記され（大宮裁判所記録では70余件）、又夜ごと小鹿野の高利貸宅に火札を張るという風評が記され、農民の惨状と高利貸への憎悪を伝えている。

秩父地方においては、明治16年から負債延納の請願運動が開始されたが、請願運動は明治17年3月から5月にかけて自由党に入党する落合寅市、高岸善吉、坂本宗作らを中心進められ、これと併行して明治17年夏には困国民党の組織化が進行した。そして、請願運動が悉く不成功に終り、遂に10月12日困国民党幹部は井上伝蔵宅で蜂起を決定したのである。困国民党の運動目標は9月に幹部によって練られた①高利貸に対し借金の10ヵ年据置き、40ヵ年賦を要求する事、②学校費を省くため3ヵ年の休校を県庁へ迫る事、③雑収税を減少すべき事を内務省に迫る事、④村費を減少すべき事を村史へ迫る事、の4ヵ条であり、要求は国レベルから村レベルに及んでいる。10月27日に巡回が入手した「困国民党盟約」にはこの目的を達する為の爆薬の使用をも記している。

秩父郡内の農民の組織化が進み、蜂起を前にした10月に信州北相木村から井出為吉、菊池貫平が来秩し参加した。又、上州からはすでに9月小柏常次郎が来秩し困国民党の運動に参加していた。

棕神社に参集した困国民党は、参謀長菊池貫平が軍律5カ条を読み上げた後、小鹿野町を目指して行動を開始する。夜8時であった。なお、すでに10月31日夜、新井周三郎らは金崎村の金貸会社永保社を襲撃して合流した。

困国民党の甲・乙両隊は、同夜中に小鹿野町に鯨波の声をあげて突入し、高利貸1軒に放火、6軒に打こわしをかけた。高利貸の被害として、衣類等の他、借金証文、刀、脇差等が記されている。

次いで、困国民党の軍勢は11月2日朝小鹿野町を発って大宮郷に向って進み、昼前に小鹿坂峠に立った集団は、大宮郷の街を一望に見おろす札所33番の音楽寺の鐘を乱打して大宮郷に殺到した。

大宮郷では、警察署に銃火をあびせ乱入し、郡役所、大宮治安裁判所にも乱入し抵当証文などの書類を焼き、郡役所に困国民党の本陣を置いたのである。大宮郷は困国民党のコンミューンとなった。大宮郷でも高利貸の3家に放火、10家を打ちこわし、さらに10軒の富家より約3,000円の軍用金を調達したが、その領収証には「田代栄助」名の他「革命本部」、「革命党本部」名のものが出されている。井出為吉の記載であると田代栄助は述べている。大宮郷に参集した困国民党の集団はこの頃「無量壱万人」と記されている。

3日、困国民党の集団は甲・乙・丙の3隊に分かれて大宮郷を守る体制を敷いたが、その後、憲兵隊・警官隊の出動の報などをきっかけに戦列が乱れ始め、各隊独自の行動を取るに至り、各隊は個別に皆野町に入ることになるのであるが、この頃、秩父郡の東側は憲兵隊、鎮台兵、警官隊に完全に封鎖され、4日午後、総理田代栄助は「山中ニ潜ミ運命ヲ俟タン」との言葉を残して数名と共に本陣を去った。皆野本陣の解体である。

残る困国民党軍は、一方で大野苗吉らが金屋村で鎮台兵と戦闘を交え、他方で菊池貫平、坂本宗作らが率いて上吉田に結集し、以後山中谷をこえ上州から信州に進出した。舞台が移ったのである。

そして、困国民党蜂起の継続と行動の徹底をはかるべく上州、信州で新たなオルグ活動を展開しながら、8日に信州東馬流に本陣を置いた。

9日午前、迫って来た軍隊・警官隊と困国民党軍の銃撃戦の結果、困国民党蜂起の幕が下ろされたのである。

困国民党を構成する農民には、自由党員、在地オルグ、名望家の農民を含む積極的参加農民、消極的参加農民等様々な農民がいた。従ってそこにはさまざまな思想・行動の特徴が混じっている。その中で「圧制政府ヲ転覆シテ世直シヲナス」、「世直シヲナシ政治ヲ改革スル」と標榜した思想、また「恐レナガラ天朝様へ敵対スルカラ加勢シナケレバ切ル」と農民の参加を迫った思想には、農民が自由民権運動衰退期のこの時期、自由党解党直後のこの時期、秩父地方の農民が民権運動の時代の中でその影響を受けつつ自前で行動し思惟した思想像の一つの頂点がある。

広い意味で政府の進める富国強兵の諸政策が「文明開化」であるとすれば、困国民党の行動は「秩父といふ一つの村」(厳密には蜂起に参加した人々の村全体)のそれに対するアンチテーゼであったのである。

(もりた たけし：埼玉大学助教授)

## ■埼玉オペラ協会小史■

1980年10月 大澤千鶴子他5名で埼玉カントーレ結成  
1981年4月 旗上げ公演「カルメン」ハイライト（秩父青少年ホール）  
5月 「鬼と女房」（埼玉会館）  
7月 「夕鶴」ハイライト（加須市民福祉会館）  
12月 「あまんじゃくとうりこひめ」（埼玉会館）  
「蝶々夫人」ハイライト（秩父中央公民館）  
1982年2月 「あまんじゃくとうりこひめ」（庄和町南桜井小学校）  
6月 埼玉オペラ協会と改称「釣り女」（埼玉会館）  
9月 「あまんじゃくとうりこひめ」（伊奈町総合センター）  
10月 「あまんじゃくとうりこひめ」（浦和市三室中学校）  
11月 「釣り女」（古河第一高等学校）  
「夕鶴」（埼玉会館）  
1983年4月 「釣り女」（秩父宮記念市民会館）  
12月 「アマールと夜の訪問者」（埼玉会館）  
1984年1月 「アマールと夜の訪問者」（羽生市産業文化ホール）  
5月 「河童譚」「あまんじゃくとうりこひめ」（秩父宮記念市民会館）  
8月 「あまんじゃくとうりこひめ」（北本市文化センター）  
12月 「安寿と厨子王」「サウンド・オブ・ミュージック」（埼玉会館）  
1985年9月 「サウンド・オブ・ミュージック」（上尾市瓦葺中学校）  
10月 「サウンド・オブ・ミュージック」（熊谷市文化センター）  
1985年12月 「人賈太郎兵衛」「赤い陣羽織」（埼玉会館）

1986年7月 「サマーコンサート」（生協越谷センター）9月  
「日本の歌・世界の歌」（上尾市大谷中学校）  
11月 「赤い陣羽織」（羽生市産業文化ホール）  
12月 「クリスマスコンサート」（浦和市民会館）  
1987年3月 「日本の歌・ミュージカルデュエット」（鷺宮町鷺宮中学校）  
6月 「ジョイフルコンサート」（朝霞市民会館）  
7月 「サマーコンサート」（羽生市産業文化ホール）  
12月 「日本の歌・子供の歌」（蓮田市中央小学校）  
「モーツァルト」（埼玉会館）  
1988年5月 「ジョイフルコンサート」（伊奈町総合センター）  
6月 「ジョイフルコンサート」（上福岡市勤労福祉センター）  
7月 「ジョイフルコンサート」（久喜市総合文化会館）  
11月 初演「秩父晩鐘」（埼玉会館）  
1989年3月 「釣り女」（東松山文化会館）  
7月 「ジョイフルコンサート」（越ヶ谷コミュニティセンター）  
7月 「ジョイフルコンサート」（寄居中央公民館）  
11月 再演「秩父晩鐘」（埼玉会館・熊谷会館）  
1990年3月 「サウンド・オブ・ミュージック」（吉見町公民館）  
9月 「コミュニティ・ツアーコンサート」（東松山文化会館・小鹿野文化センター・越谷コミュニティセンター）  
10月 「コミュニティ・ツアーコンサート」（埼玉会館）  
1991年1月 「こうもり」（埼玉会館大ホール）  
8月 「ジョイフルコンサート」（藤久保公民館）  
9月 「ジョイフルコンサート」（埼玉会館）  
9月 「オータムコンサート」（都幾川中央公民館）

### 自然食品

産地直売 南高梅

白干梅・梅元・梅エキス  
梅びしお・梅ジャム  
封じ梅・ぬり梅

平野農園 ☎048-643-4859

●営業所…大宮市東町1-98 営業時間／AM10:30～PM5:30  
●産地…和歌山県南部川村 定休 水曜日

懐石 伊勢錦

〒330 埼玉県大宮市宮町1-185

伊勢錦ビル9F

TEL 048-641-0023

FAX 048-641-6622

## 協賛者名簿

㈱協和埼玉銀行

㈱東京電力埼玉支店・持木そめ

さきたま芸術鑑賞会・発声の会・コールローズ

折山光男

豊田雅裕・針ヶ谷和男

数野進・長島敬一・野本喜代子・行川成子・木村保育園・豊田雅雄・島崎庄司・細井薬局・井上克男・井上令子・白井操・井橋陽子・宇野照子・鈴木津織子・塩見重子・井上正己・吉田順子・福島かつ子・吉田よしえ・㈱興譲館・芳賀公光・㈱ヨツヤ・㈱河合楽器製作所久喜店・㈱角大・吹野哲朗・新井米雄・舛田文八・小杉政賢・高本良二・黒須岑生・石井勝治・青鹿博史・三宅昭郎・浅川俊朗・倉繁健一・青木善裕・江木基彦・鎌田弘子・清水文子・坪井美都子・坂下光子・舛田洋子・青木美樹・新井源子・諸田文子・田中八重子・作山幸子・菅野芳子・長谷川和・土岐絹子・茂木千穂子・小田島立子・石井三千代・須田桂・柳田妙子・畠山滋子・山郷和子・島田かよ子・小久保初枝・小林佐千子・宇佐美うめ子・瀬尾秀子・吉田文子・中上幸子・石松千恵子・中曾根理恵子・松村雅子・中村かつ子・藤原悦子・郷田紀代子・小島文子・木村静枝・鯉沼幸子・原田こずえ・川島勝子・㈱ウインズ・混声合唱団「響」・平井美恵子・堤 充子・橋本蓉子

## 広告協力者

太田屋本店、㈲サイカン、珍来、㈱三井東圧プラテック、㈱河合楽器製作所、生駒硝子株式会社、一川学園、竹の子会、ヤナセ、ローソン、平野農園・懐石伊勢錦・㈱折徳・アンドウカメラ中仙道店・道山閣・久世造花・ルミエールすぎもと・新日本潜在脳開発研究所

結婚式場  
宴集会

道山閣

どうざんかく

大宮市大成町2-397  
☎048(664)6780(代)  
FAX 048(652)7135

木材・建材類  
住宅機器・鋼製建具工事

MT 株式会社 樹 德

大宮市宮原町2丁目88番地  
TEL (048)664-1701 FAX 663-1701  
工事部:大宮市土呂町2丁目86番11号  
TEL (048)666-4511 FAX 664-4552

手打ラーメン

珍来

# 嫁ぐ日のために…

## サイカンの新・互助システム

ファン・トゥ・ファイブ

# FAN 25 〈ブライダル・プラン〉

会員システムです。月々3,300円からの、  
会費は総額277,200円です。

会費は銀行引落です。7年コースは月々3,300円。  
5年コース(月々4,400円)、3年コース(月々7,300  
円)は割引があります。ご都合に合わせて選んで下  
さい。

婚礼衣裳が自由に選べます。  
衣裳の価格は関係ありません。

サンパレス衣裳センターの豊富な品揃えの中から、  
白無垢や色打掛・ドレスなど、お好みの組合せで2  
点選んで下さい。美容着付、記念写真を含めたセッ  
ト内容です。



会員だけの特典。レンタル衣裳が  
無料で何回でも利用できます。  
振袖・卒業式用の袴・ゲストドレスなど、TPOに  
合わせて活用して下さい。レンタル料無料で何回で  
もOKの会員だけの特典「コスチュームサービス」  
です。

※FAN25には、このほか男性会員のためのブライダルプラン、  
万が一に備えてのフェニールプランもあります。

くわしくは**048-684-1881**、サイカンへ。

冠婚葬祭を通じて 地域社会に奉仕しています。

**サイカン**

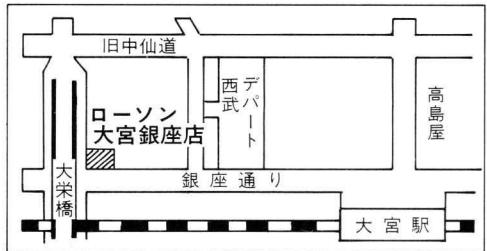


24 時間 営業

# マチのほっとステーション

## ローソン大宮銀座店

埼玉県大宮市宮町 1 の 32  
電話 048-642-5449



### ■ 専門課程 (高卒 2 年)

情報機械システム工業科

自動車整備科 (2 級整備士) 国家試験・受験資格・実技免除の特点あり

● 募集人員 情報機械システム科 40人  
自動車整備科 125人

● 募集期間 (一般入学) 11月 1 日～3 月 11 日 (推薦入学)  
11月 1 日～3 月 20 日

### ■ 高等課程 (中学 3 年)

大学入学資格付与

機 械 科 400人 情報機械工学科 80人

● 願書受付 1 月 8 日～1 月 27 日 ● 二次募集 2 月 18 日～3 月 11 日

# 越生工業技術専門学校

東武越生線・武州唐沢駅 3 分 TEL 0492-92-2011(代)

いいのだけを世界から

## ヤナセから、誇り高き世界の名車たち



フォルクスワーゲン ゴルフ GLi



メルセデス・ベンツ190E



アウディ80 2.0E



シボレーカマロ スポーツクーペ



PA-NERO 160S

good new days  
ヤナセ

### 株式会社ヤナセ埼玉

本社ショウルーム☎(048)853-2151 西川口ショウルーム☎(0482)55-2415 越谷営業所☎(0489)66-4883  
熊谷営業所☎(0485)24-0315 上尾営業所☎(048)772-0660 所沢営業所☎(0429)25-4471  
狭山営業所☎(0429)53-6001

譜面が空間に浮いて見える！

### S R S 速読

全国無料  
日本潜在脳開発研究所  
東京都新宿区草薙町1-2-15 ニュー早稲田ビル  
電話番号  
0120-101-07607  
記入欄へ、資料贈呈申中

る！など驚異の声が寄  
せられていました。詳細左

### 舞台装置・看板・装飾用品



### 久世造花工芸

大宮氷川参道 大宮市東町1の115  
TEL 048(641)6075(代)  
FAX 048(644)6021

カメラ・ビデオテープの大型店!!

### 大宮 東口 アンドーカメラ

証明写真・パスポート写真の速い店。

- ◆日曜日にもカラープリント出来ます。
- ◆ハイテクスピード(50分)仕上げもOK。
- ◆市内でお買物の間に美しいフジカラープリントが出来ます。

銀座店 048(644)-5555(代)  
仲仙道店 048(644)-5556(代)  
ソニック店 048(647)-5555(代)

### ゆとりある FASHIONABLE LIFE

総合インテリア

### ルミエールスギモト

〒330 大宮市宮町2-95-3  
TEL 048(641)1976  
FAX 048(641)1975

カーテン、カーペット、クロス、家具、  
トルコ手織り綾通直輸入

♥ ♥ ♥ お気軽にどうぞ

# 舞踊生徒募集 竹の子会

ピクター民踊研究会 講師 小林 竹子

上福岡市川崎 11

TEL 0492-64-5654



こころに響く音を、もとめて  
カワイのピアノは  
世界に美しい音を広げています

ピアノが届いてからも安心なカワイのサービス体制

株式会社 河合楽器製作所  
埼玉販売部

大宮店 048(644)3666

川口リリア 0482(58)1929

熊谷店 0485(21)3058

春日部店 048(754)3911

浦和店 048(863)4406

久喜店 0480(22)5988

川口店 0482(22)4889

草加ピアノセシター 0489(24)5448

# お台所の ムダなしトリオ



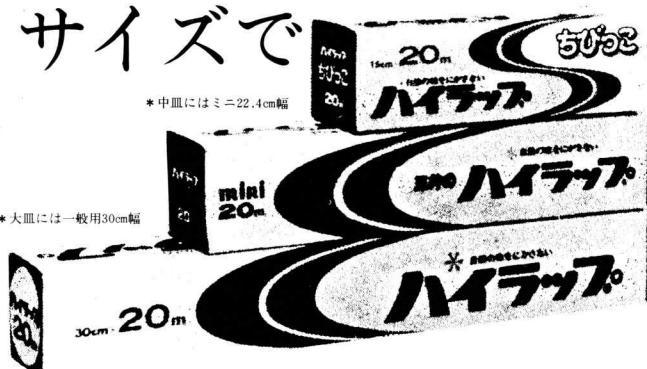
一般ご家庭用

スリー  
ハイラップ 3 サイズで  
便利さ満点

\* 小皿にはちびっこ15cm幅

\* 中皿にはミニ22.4cm幅

\* 大皿には一般用30cm幅



三井東圧プラテック株式会社 〒151 東京都渋谷区初台1-47-1 小田急ビル TEL (03)378-6701<代>  
大阪(06)304-5261 名古屋(052)732-1561 福岡(092)281-6838 札幌(011)261-1411

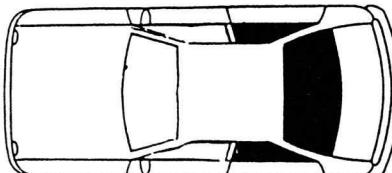
## 自動車ガラス

のことなら国産車・外車何んでも  
車のドレスアップと太陽熱をカット



◆サービスステーション  
本社総務部 ☎ 03(3585)2001  
埼玉営業所 ☎ 048(642)4405  
川越営業所 ☎ 0492(42)4144  
川口営業所 ☎ 048(881)7141  
白岡営業所 ☎ 048(764)1371

●着色フィルムは正しく貼りましょう。



図の網店の部分が  
貼付可能箇所です。

## 生駒硝子株式会社

東京都港区赤坂2-10-12 ☎ (3582)2831<代>

主催・埼玉県